



残暑がやわらぐ頃となりましたが、それでも冷たい飲み物についつい手が出る陽気が続いています。皆さまいかがお過ごしでしょうか。在宅医療推進センターでは、この猛暑にも負けず研修会や会議を重ねております。その様子や実績などお知らせいたします。どうぞ気軽にお目通しいただき、今後の活動にもあたたかいご協力を賜れば幸いです。



令和7年6月7日
在宅医療・介護市民講座 & 地域医療魚沼学校特別講演会



メモ

世界一受けたい授業にも出演された 東京大学の小林教授をお迎えした講演会には、10代から90代の幅広い年齢層の方からお越しいただきました。来場者からは「死に対するイメージが明るくなった」「明るく老後を考えることができた」等の感想が寄せられ、「生と死」について考える時間ときっかけになったようです。



R7.6.5 在宅医療推進センターワーキングチーム会議



令和7年度最初のワーキングチーム会議を開催しました。この会議は、平成30年度から、地域の各区分の代表の方からご参加いただき、情報共有しながら課題の検討、事業を進めています。令和7年度、約半数のメンバーの入れ替わりがありました。今後は課題の解決に向けて、グループワークを重ねていきます。



R7.6.24 第2回専門研修会



(口腔健康管理)

口腔健康管理シリーズの最終第3弾「摂食嚥下障害(高齢者向け)について」を鞍立常行先生から講義いただきました。「口腔ケアを行うことで利用者、施設が明るくなり、職員もやりがいがあるということを職員に伝え、口腔ケアに取り組んでいきたい」等、即実践へ向けた声が聞かれ満足度の高い研修となりました。



R7.7.25 医師等多職種連携懇談会



懇親会

夕方開催でしたが、70名を超える出席者となりました。参加者からは、「普段ゆっくり話す機会のない医師だけでなく、ケアマネや相談員とも話しができて、印象が良い方向に変わりました。「顔の見える関係づくりの重要性を改めて感じました。アイスブレイクもあり良い構成で話しやすかったです。」等満足の声が沢山聞かれました。また、「定期的にこのような会を設けてもらおうと助かります。」等の意見もあり、来年度も工夫を凝らしながら継続していきます。



R7.7.15 魚沼圏域入退院連携ガイド検討会



R7.8.22 小出病院入退院支援連携ガイドワーキング

メモ  魚沼圏域入退院連携ガイドと小出病院入退院支援連携ガイドのワーキングチーム会議がそれぞれ開催されました。ガイドの使いやすさや質の向上を目指し、入退院に係る連携がより良いものとなるよう、また連携に役立つものとなるよう更新を検討しています。

- R7.6~R7.9 主な会議・研修実績 (写真掲載以外)**
- 6月10日 魚沼圏域入退院連携ガイド事務局会議
 - 6月16日 速やかなサービス提供における意見交換会
 - 6月16日 地域密着型サービス看取り説明会
 - 6月18日 在宅医療提供体制実態調査説明会
 - 7月14日 楽想講座 (SDH)

- 7月30日 地域包括ケアシステムセミナー
- 8月19日 米ねっと活用研修
- 8月20日 ACPファシリテーターフォローアップ研修
- 9月12日 ACPファシリテーター研修
- 9月16日 楽想講座 (SDH)
- 9月18日 在宅医療推進センターワーキングチーム会議

【今後の会議等主な予定】

- 10月1日 うおぬま医療の「未来を語る市民フォーラム」
- 10月20日 多職種連携事例検討会
- 10月30日 新潟県コーディネーター研修会
- 11月17日 楽想講座
- 11月26日 多職種連携研修会
- 12月11日 在宅医療推進センターワーキングチーム会議



| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|----|---|---|---|---|---|---|---|
| 大平 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| 中村 | | ○ | ○ | | ○ | | |

令和7年4月1日からの勤務体制 大平 8:30~17:15 中村 8:45~16:30

小さなことからどうぞご利用ください

医療と介護の相互理解や職種間の意思疎通が困難な場合など、多職種多機関が抱える課題に対して、より良い方向で検討できるようサポートします。